

第10回

# 日本メダカ 品評会



春季品評会  
最優秀賞



秋季品評会  
最優秀賞



## ごあいさつ

今年、日本メダカ協会は設立から10年の節目の年を迎えることができました。

この節目の年を迎えることができたことは、本協会事業運営に多大なるご協力をいただいていたすべての皆様のお陰によるものと、心から感謝申し上げます。

さて、2009年に第1回日本メダカ品評会を開催してから、春と秋を合わせると計20回の品評会を開催してきました。初年度から一度も欠かすことなく作り続けてきた本誌も、今回で第10号を数えることとなり、第1号から第10号の中には、今までの品評会に出品された計4,657点ものメダカが、すべて写真付きで記録されています。読み返してみると、この10年間のメダカの進化・出品数の増加・メダカ文化の著しい広がりなどを、直接見ながら実感することができます。

いつもお話しすることではありますが、私は『改良メダカが錦鯉・金魚に次ぐ「日本における第3の観賞魚」として、100年続く「文化」として定着すること』を夢見て、『100年メダカ』を提唱しています。

全国に広がる各支部が行うイベントでは、来場者数が年々増加していると聞いていますし、支部に入会したい・新しい支部を作りたいとの話題も多く出ています。今年は新しく、韓国支部と上州支部の2支部が設立されましたし、来年度に向けて新たな支部を立ち上げるための準備をしている方がいらっしゃるとの情報も入っています。

日本メダカ協会は、『100年メダカ』を達成するべく、これからも様々な活動を創意工夫しながら進めていきたいと思っているので、改良メダカに関わるすべての皆様により一層のご理解とご協力をお願いし、簡単ではありますが私からのあいさつとさせていただきます。

日本メダカ協会理事長 大場 幸雄

### イベント情報

**第十一回  
春季日本メダカ品評会**  
2019年 5月4日(土)、5日(日)

**第十一回  
秋季日本メダカ品評会**  
2019年 10月5日(土)、6日(日)



# 目次

ごあいさつ	P1
第10回春季日本メダカ品評会 受賞メダカ	P3
第10回春季普通種部門	P5
第10回春季ヒカリ部門	P9
第10回春季ダルマ部門	P13
第10回春季ヒカリダルマ部門	P15
第10回春季スモールアイ部門	P17
第10回春季バラエティー部門	P19
第10回春季1水槽部門	P21
第10回春季複数上見部門	P23
第10回春季新種部門	P25
第10回春季ヒレ長部門	P26
第10回春季単体上見部門	P29
第10回春季自由展示部門	P31
第10回春季・秋季開催要項	P32
第10回秋季日本メダカ品評会 受賞メダカ	P33
第10回秋季普通種部門	P35
第10回秋季ヒカリ部門	P39
第10回秋季ダルマ部門	P42
第10回秋季ヒカリダルマ部門	P45
第10回秋季スモールアイ部門	P47
第10回秋季バラエティー部門	P49
第10回秋季1水槽部門	P51
第10回秋季複数上見部門	P53
第10回秋季新種部門	P54
日本メダカ協会審査委員会規定	P54
第10回秋季ヒレ長部門	P55
第10回秋季単体上見部門	P59
第10回秋季自由展示部門	P63
日本メダカ協会審査委員会規定	P63
協会新種認定品種	P64
日本メダカ協会の御案内	P65
日本メダカ協会支部一覧	P66
支部だより	P67

# 春季 日本メダカ品評会

## 最優秀日本メダカ協会賞



## 朱赤透明鱗更紗

兵庫県 橋本 博行

### 審査委員からのコメント

審査員全員が目をひいた個体群。赤、白のコントラストのメリハリが非常にはっきりしており素晴らしい個体群でした。複数上見ということもあり、ここまで体色にメリハリのある個体を10匹揃えるのも大変難しいことだと思います。まさに最優秀に相応しい素晴らしい「更紗」個体群でした。

コメント：【審査委員長】大場秀幸【審査委員】馬場浩司、和田敏拓、佐々木圭、今村武徳、福永恵



## 優秀日本メダカ協会賞



### 全身体内光体外光

埼玉県

清水 昭紀

## 優秀日本メダカ協会賞



### 白ラメ体外光

広島県

大場 秀幸

## 一般投票賞

第一席



### 朱赤透明鱗更紗

兵庫県 橋本 博行

第二席



### 古民家

兵庫県 年綱 秀行

第三席



### 三色ダルマ

和歌山県 高岩 達也

# 普通種部門



第一席

## 白ラメ体外光

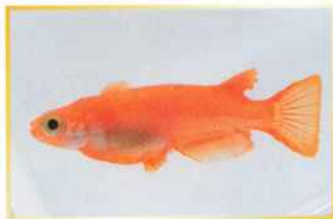
広島県  
大場 秀幸

第二席



ブラック黄金  
広島県 田邊 直見

第三席



朱赤  
埼玉県 清水 昭紀

第四席



朱赤透明鱗アルビノブドウ眼  
鹿児島県 岩切 孝二

第五席



ブラックバンダ  
埼玉県 清水 昭紀



朱赤  
広島県 久保田 明美



黄  
鹿児島県 東泊 景一郎



三色錦  
群馬県 岩佐 昌明



朱赤透明鱗更紗  
群馬県 岡田 修一



ブラック  
群馬県 岡田 修一



# 普通種部門



**琥珀**  
群馬県 岡田 修一



**朱赤**  
広島県 采女 弘



**紅白ラメ体外光**  
鹿児島県 岩切 孝二



**ブラック**  
広島県 神原 美和



**黒**  
広島県 野崎 卓児



**ブラック**  
島根県 井塚 友和



**ブラック**  
島根県 井塚 友和



**ピンクラメ**  
鳥取県 山田 康子



**ブラック黄金**  
島根県 井塚 忠昭



**ブラック**  
鳥取県 佐々木 宏光



**琥珀ラメ**  
鳥取県 佐々木 宏光



**朱赤**  
広島県 野村 賢造



**パンダ錦**  
島根県 原田 暁子



**三色ラメ**  
広島県 鬼木 和利



**ブラック黄金透明鱗**  
広島県 田邊 直見

# 普通種部門



**ブラック黄金**  
広島県 田邊 直見



**ブラックラメ**  
埼玉県 北林 寛治



**朱赤**  
埼玉県 北林 明美



**朱赤**  
千葉県 井越 英樹



**黄金**  
新潟県 諸橋 正俊



**琥珀ラメ**  
新潟県 諸橋 正俊



**三色透明鱗錦**  
兵庫県 年綱 秀行



**朱赤透明鱗**  
徳島県 渡部 敏史



**黄金ラメ**  
広島県 大場 秀幸



**体外光鱗ラメ**  
群馬県 中島 晃



**体外光ラメ**  
群馬県 周東 照二



**ブラック**  
群馬県 金子 博



**体外光背ビレ無し**  
群馬県 金子 博



**朱赤**  
栃木県 石原 達也



**ブラック黄金**  
群馬県 荒川 孝司



## 普通種部門



黒  
熊本県 中道 一正

## 第1回最優秀日本メダカ協会賞



幹之

春季

埼玉県 戸松 具視



幹之

秋季

埼玉県 吉田 文男

# ヒカリ部門



第一席

**全身体内光体外光**

埼玉県  
清水 昭紀

第二席



**朱黒ヒカリ**  
東京都 広川 正一郎

第三席



**琥珀ヒカリ**  
群馬県 有泉 真由美

第四席



**琥珀錦ヒカリ**  
島根県 小川 和美

第五席



**シルキー**  
島根県 寺井 佳那



**朱赤透明鱗ヒカリ**  
広島県 上迫 唯史



**シルキーヒカリ**  
愛知県 鈴木 高弘



**青ヒカリ**  
愛知県 鈴木 高弘



**ブラック黄金ヒカリ**  
広島県 久保田 義男



**ラメ体外光ヒカリ**  
愛媛県 永井 豊



# ヒカリ部門



**朱赤ヒカリ**  
愛媛県 永井 豊



**朱赤ヒカリ**  
広島県 渡辺 武則



**ピュアホワイトヒカリ**  
広島県 渡辺 武則



**アルビノブドウ目ヒカリ**  
山梨県 山浦 周庫



**朱赤ヒカリ**  
鹿児島県 東泊 景一郎



**琥珀ヒカリ**  
群馬県 山下 定二



**オレンジヒカリ**  
群馬県 一戸 勇三



**朱赤透明鱗三色光ヒカリ**  
群馬県 岡田 修一



**シルキーヒカリ**  
群馬県 岡田 修一



**琥珀ヒカリ**  
広島県 石橋 拓実



**琥珀透明鱗ヒカリ**  
広島県 石橋 拓実



**朱赤ヒカリ**  
広島県 采女 弘



**朱赤ヒカリ**  
広島県 神原 美和



**朱赤ヒカリ**  
広島県 安部 忠



**朱赤ヒカリ**  
広島県 安部 忠

# ヒカリ部門



**朱赤ヒカリ**  
鳥取県 石倉 仁美



**オレンジスーパーヒカリ**  
鳥取県 山田 康子



**オレンジ錦ヒカリ**  
鳥取県 山田 康子



**ブラック透明鱗ヒカリ**  
鳥取県 木村 弘和



**朱赤ヒカリ**  
島根県 井塚 忠昭



**ブラック黄金透明鱗ヒカリ**  
鳥取県 山田 榮



**透明鱗錦ヒカリ**  
鳥取県 山田 榮



**朱赤錦ヒカリ**  
鳥取県 佐々木 圭



**アルビノ透明鱗スーパーヒカリ**  
鳥取県 佐々木 圭



**朱赤透明鱗ヒカリ**  
兵庫県 村上 和弘



**黄金ヒカリ**  
島根県 小川 和美



**ブラック黄金ヒカリ**  
島根県 小川 和美



**青ヒカリ**  
広島県 野村 和己



**琥珀ヒカリ**  
島根県 齋藤 優作



**琥珀ヒカリ**  
島根県 齋藤 優作



# ヒカリ部門



**ブラックラメヒカリ**  
埼玉県 北林 寛治



**琥珀ヒカリ**  
埼玉県 北林 明美



**シルバーヒカリ**  
兵庫県 年綱 秀行



**朱赤ヒカリ**  
栃木県 加藤 一昭



**朱赤透明鱗ヒカリ**  
栃木県 加藤 一昭



**ブラック黄金ヒカリ**  
群馬県 栗原 隆



**朱赤ヒカリ**  
群馬県 中島 晃



**ブラック黄金ヒカリ**  
群馬県 周東 照二



**ブラック黄金ヒカリ**  
群馬県 有泉 真由美



**朱赤ヒカリ**  
群馬県 深井 久男



**赤錦ラメヒカリ**  
奈良県 三村 哲也

# ダルマ部門



第一席

## 朱赤ダルマ

群馬県

岡田 修一

第二席



## シルキーダルマ

群馬県 岡田 修一

第三席



## 朱赤ダルマ

島根県 小川 和美

第四席



## 朱赤ダルマ

広島県 神原 美和

第五席



## 朱赤ダルマ

栃木県 加藤 寛子



## 青透明鱗ダルマ

広島県 藤本 邦夫



## 白透明鱗ダルマ

広島県 渡辺 武則



## シルバードルマ

鹿児島県 東泊 景一郎



## 体外光体内ブルーダルマ

奈良県 三村 哲也



## 体外光ダルマ

鹿児島県 岩切 孝二



## ダルマ部門



**三色ダルマ**

鳥取県 木村 弘和



**朱赤ダルマ**

岡山県 竹下 成彰



**三色ダルマ**

和歌山県 高岩 達也



**青ダルマ**

広島県 野村 賢造



**朱赤ダルマ**

兵庫県 橋本 博行



**オレンジラメダルマ**

広島県 水津 徹



**パンダダルマ**

千葉県 井越 英樹



**体外光ダルマ**

徳島県 渡部 敏史



**朱赤ダルマ**

群馬県 荒川 孝司



**朱赤ダルマ**

群馬県 深井 久男

# ヒカリダルマ部門

第一席

## 琥珀透明鱗 ヒカリダルマ

鳥取県  
山田 榮



第二席



朱赤ヒカリダルマ  
埼玉県 北林 寛治

第三席



ブラックヒカリダルマ  
広島県 今村 武徳

第四席



シルバーヒカリダルマ  
島根県 寺井 佳那

第五席



シルバーヒカリダルマ  
広島県 藤本 邦夫



シルバーヒカリダルマ  
広島県 上迫 唯史



シルバーヒカリダルマ  
広島県 上迫 唯史



朱赤ヒカリダルマ  
広島県 上迫 唯史



ピュアホワイトヒカリダルマ  
愛知県 鈴木 高弘



黄金ヒカリダルマ  
広島県 渡辺 武則



# ヒカリダルマ部門



**朱赤ヒカリダルマ**  
東京都 西澤 融哉



**朱赤ヒカリダルマ**  
東京都 常盤 由美子



**朱赤ヒカリダルマ**  
広島県 神原 美和



**朱赤透明鱗ヒカリダルマ**  
広島県 神原 美和



**琥珀ヒカリダルマ**  
鳥取県 石倉 仁美



**琥珀透明鱗ヒカリダルマ**  
鳥取県 石倉 仁美



**朱赤ヒカリダルマ**  
島根県 小川 和美



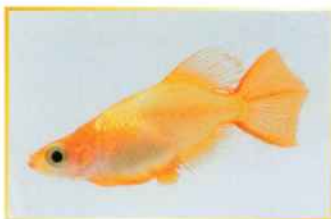
**琥珀ヒカリダルマ**  
広島県 野村 和己



**琥珀ヒカリダルマ**  
島根県 原田 暁子



**朱赤ヒカリダルマ**  
兵庫県 橋本 博行



**朱赤ヒカリダルマ**  
埼玉県 北林 寛治



**シルキーヒカリダルマ**  
埼玉県 清水 昭紀



**朱赤ヒカリダルマ**  
群馬県 高草木 二三男

# スモールアイ部門



第一席

## 紅白 スモールアイ

香川県

赤松 佳奈

第二席



ピュアブラックヒカリダルマ  
群馬県 高草木 二三男

第三席



紅白スモールアイ  
香川県 赤松 佳奈

第四席



ピュアブラック黄金  
広島県 岩田 秀樹

第五席



紅白スモールアイ  
香川県 赤松 佳奈



ピュアブラックダルマ  
広島県 岩田 秀樹



ピュアブラック透明鱗  
広島県 岩田 秀樹



ピュアブラック黄金透明鱗ヒカリ  
広島県 森田 和志



ピュアブラックダルマ  
広島県 仁井谷 努



三色錦スモールアイ  
奈良県 三村 哲也



## スモールアイ部門



ピュアホワイトスモールアイ  
鳥取県 佐々木 宏光



朱赤透明鱗スモールアイ  
新潟県 岩本 正臣



ピュアブラック黄金  
広島県 奥野 浩



ピュアブラック黄金  
群馬県 有泉 和巳



ピュアブラック  
群馬県 高草木 二三男



ブラック黄金スモールアイ  
群馬県 荒川 孝司

## 第2回最優秀日本メダカ協会賞



幹之

春季 埼玉県 吉田 文男



楊貴妃ヒカリ

秋季 島根県 寺井 道典

# バラエティー部門



第一席

## 三色セルフィン ヒカリ

東京都

広川 正一郎

第二席



### 白パンダヒレ長

兵庫県 年綱 秀行

第三席



### 頭光体内光背黒

愛知県 鈴木 高弘

第四席



### 体外光ブルーヒカリ

群馬県 中島 晃

第五席



### 出目錦

東京都 坂本 省吾



### 朱赤Wセルフィン

愛知県 鈴木 高弘



### 背中盛り上がり

広島県 藤本 邦夫



### アルビノ体外光背ビレ無し

愛媛県 永井 豊



### 背ビレ無し尾ビレヒカリ

山梨県 山浦 周庫



### 琥珀出目

鹿児島県 東泊 景一郎



## バラエティー部門



**ビッグアイ体外光**  
東京都 西澤 三抄子



**黒幹之 尾ビレ無し**  
広島県 上山 幸延



**黒サムライヒカリ**  
鳥取県 山田 康子



**ブラックビッグアイ**  
広島県 奥野 浩

## 第3回最優秀日本メダカ協会賞



**楊貴妃ヒカリダルマ**

**春季** 京都府 三角 英夫



**楊貴妃透明鱗出目**

**秋季** 埼玉県 石田 定男

# 1 水槽部門



第一席

## 朱黒ヒカリ

東京都

広川 正一郎

第二席



ブラック

広島県 田邊 直見

第三席



ブラックラメダルマ

広島県 仁井谷 啓隆

第四席



琥珀ヒカリ

広島県 渡辺 武則

第五席



ブラック

広島県 田邊 直見



朱赤錦

広島県 藤本 邦夫



ブラックラメヒカリ

広島県 仁井谷 啓隆



シルバーヒカリ

広島県 神原 美和



朱赤ヒレ長

広島県 神原 美和



琥珀透明鱗錦

広島県 野村 賢造



# 1 水槽部門



**ピュアブラック**  
広島県 水津 徹



**オレンジラメダルマ**  
広島県 水津 徹



**青ラメ体外光**  
広島県 奥野 浩



**朱赤**  
徳島県 渡部 敏史

## 第4回最優秀日本メダカ協会賞



**ピュアブラック黄金ヒカリダルマ**

**春季** 群馬県 片野 正美



**阿波黒龍幹之**

**秋季** 徳島県 沼島 将騎

## 複数上見部門



第一席

### 朱赤透明鱗更紗

兵庫県  
橋本 博行

第二席



ラメオーロラオレンジ  
広島県 福永 恵

第三席



白体内光  
熊本県 中道 一正

第四席



朱赤錦  
徳島県 渡部 敏史

第五席



朱赤透明鱗錦  
広島県 渡辺 武則



アルビノ体外光  
東京都 西澤 融哉



三色ラメ  
広島県 森田 和志



体外光  
島根県 宋 相憲



青ラメ  
広島県 野村 賢造



体外光  
広島県 野村 和己



## 複数上見部門



**朱赤透明鱗**

広島県 田邊 直見



**三色透明鱗ヒカリ**

東京都 広川 正一郎



**三色透明鱗**

東京都 広川 正一郎



**体外光ダルマ**

徳島県 渡部 敏史

## 第5回最優秀日本メダカ協会賞



**アルビノ楊貴妃透明鱗ヒカリ**

**春季** 大阪府 北澤 真一



**琥珀ヒカリダルマ**

**秋季** 広島県 水津 徹

## 新種部門



**アルピノラメヒカリ**  
広島県 福永 恵



**黒錦体内光**  
山口県 竹島 敬三



**アルピノシースルーモザイクバンダ**  
広島県 百田 紘章



**アルピノ体外光ヒレ長**  
神奈川県 阿部 正治



# ヒレ長部門

第一席

## アルビノ 体外光ヒレ長

神奈川県  
阿部 正治



第二席



ブラックヒレ長  
大阪府 竹岡 幸二

第三席



青体外光ヒレ長  
兵庫県 年綱 秀行

第四席



体外光ヒレ長  
広島県 百田 紘章

第五席



アルビノスワロー  
東京都 西澤 三抄子



青ラメ体外光ヒレ長  
愛知県 鈴木 高弘



琥珀スワローヒカリ  
広島県 久保田 明美



体外光ヒレ長  
広島県 久保田 義男



体外光ヒレ長  
愛媛県 永井 豊



体外光ヒレ長  
愛媛県 永井 豊

# ヒレ長部門



アルビノスワローヒカリ  
東京都 西澤 融哉



朱赤スワローヒカリ  
東京都 西澤 良一



アルビノスワロー  
東京都 西澤 良一



朱赤スワローヒカリ  
東京都 坂本 省吾



アルビノスワローヒカリ  
東京都 常盤 由美子



黒ヒレ長  
群馬県 山下 定二



ヒレ長体外光  
群馬県 岩佐 昌明



ブラック黄金ヒレ長  
群馬県 岩佐 昌明



朱赤ヒレ長ダルマ  
大阪府 竹岡 幸二



朱赤透明鱗スワロー  
鹿児島県 岩切 孝二



白体外光ヒレ長ダルマ  
鳥取県 山田 榮



体外光ヒレ長  
広島県 野村 和己



黒ヒレ長  
埼玉県 清水 昭紀



朱赤ヒレ長半ダルマ  
埼玉県 清水 昭紀



青ラメ体外光ヒレ長  
広島県 奥野 浩



## ヒレ長部門



**ビッグアイ体外光ヒレ長**  
広島県 奥野 浩



**青体外光ヒレ長**  
兵庫県 年綱 秀行



**白バンダヒレ長**  
徳島県 渡部 敏史



**黄金ヒレ長**  
群馬県 栗原 隆



**朱赤ヒレ長**  
群馬県 有泉 和巳

# 単体上見部門



第一席

## 黒体外光

広島県

上山 幸延

第二席



### 三色ラメ

広島県 野崎 卓児

第三席



### 錦ヒカリ

鳥取県 山田 榮

第四席



### 錦ヒカリ

鳥取県 山田 康子

第五席



### 全身体内光

岡山県 竹下 成彰



### 朱赤透明鱗

栃木県 三村 均



### 琥珀透明鱗

栃木県 三村 均



### 朱赤更紗

群馬県 岩佐 昌明



### 黒透明鱗錦

山口県 竹島 敬三



### 紅白ラメ

広島県 今村 武徳



# 単体上見部門



**三色錦**  
奈良県 三村 哲也



**三色錦透明鱗**  
鳥取県 前田 康仁



**三色錦透明鱗**  
鳥取県 前田 康仁



**三色パンダ**  
鳥取県 佐々木 宏光



**朱赤透明鱗**  
広島県 安田 清



**朱赤透明鱗錦**  
広島県 安田 清



**朱赤透明鱗錦**  
広島県 安田 清



**朱赤透明鱗**  
岡山県 竹下 成彰



**三色透明鱗**  
和歌山県 高岩 達也



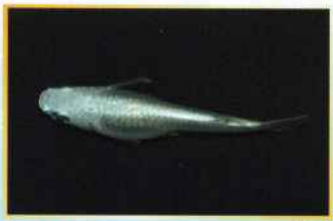
**朱赤透明鱗**  
広島県 田邊 直見



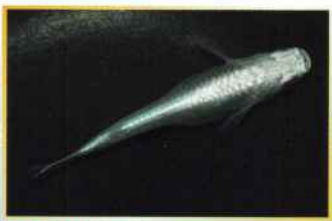
**三色**  
埼玉県 北林 明美



**紅白透明鱗ヒカリ**  
東京都 広川 正一郎



**体外光**  
新潟県 諸橋 正俊



**体外光**  
新潟県 諸橋 正俊



**体外光**  
新潟県 諸橋 正俊

## 単体上見部門



**朱赤三色錦**

広島県 奥野 浩



**三色**

栃木県 石原 達也



**白ラメ**

兵庫県 西田 博己



**三色ラメ**

兵庫県 西田 博己

## 自由展示部門



**第一席**

**古民家**

兵庫県  
年綱 秀行



**第二席**

**鯉**

広島県  
奥野 浩



**第三席**

**朱の極み**

広島県  
渡辺 武則



**鬼蓮**

愛知県  
岸下 雅光



**天女**

愛知県  
岸下 雅光



# 第10回 日本メダカ協会日本メダカ品評会 開催要項

## ◆開催日

春季：平成30年5月4日(金) 午前9時～午後4時、5月5日(土) 午前9時～午後2時  
秋季：平成30年9月16日(日) 午前9時～午後4時、9月17日(祝) 午前9時～午前12時

## ◆会場

めだかの館(広島県廿日市市宮内3500-2 ☎0829-39-4711)

## ◆主催

日本メダカ協会

## ●出品部門

### 1.普通種部門

普通体型の部門(アルビノ目とバンド目は含む。その他の目の変化は、それぞれの該当部門に出品すること。)

### 2.ヒカリ部門

ヒカリ体型の部門(アルビノ目とバンド目は含む。その他の目の変化は、それぞれの該当部門に出品すること。)

### 3.ダルマ部門

普通体型でダルマ体型の部門(アルビノ目とバンド目は含む。その他の目の変化は、それぞれの該当部門に出品すること。)

### 4.ヒカリダルマ部門

ヒカリ体型でダルマ体型の部門(アルビノ目とバンド目は含む。その他の目の変化は、それぞれの該当部門に出品すること。)

### 5.スモールアイ部門

スモールアイになっている全てのメダカの部門

### 6.バラエティ部門

出目や目など目に変化のあるメダカや、各ヒレに変化のあるメダカと、今までにない体型・色彩等を持つ、珍しく変わったメダカの部門 ※ヒレが分離または欠損している品種は、本部門として扱う。

### 7.1水槽部門

群泳の美しさを見せる部門。出品匹数は10匹を基本とする。

### 8.複数上見部門

上見の美しさを見せる部門。出品匹数は10匹を基本とする。

### 9.自由展示部門

出品者がメダカ及び容器・裝飾品等を用意し、自由に飾り付けて展示する部門

### 10.ヒレ長部門

ヒレ全体又はヒレの一部が伸長している全てのメダカの部門

### 11.単体上見部門

上見の美しさを見せる部門。出品匹数は1匹とする。

### 12.新種部門

協会において新種認定を行う部門。オス・メスが存在することし、出品匹数は3ペアの計6匹とする。  
※1水槽部門及び上見部門で、異種のメダカを混泳の場合は、テーマを決めて出品すること。  
※新種部門については、メダカの匹数に余裕がある場合は、数匹の予備用メダカを添えて出品すること。

## ●展示方法

①普通種部門・ヒカリ部門・ダルマ部門・ヒカリダルマ部門・スモールアイ部門・バラエティ部門・ヒレ長部門は、キャンディポット又は小型のガラス水槽での展示とする。

②1水槽部門は、小型のガラス水槽での展示とする。

③複数上見部門・単体上見部門は、黒のプラスチック容器での展示を基本とする。ただし、出品者において、展示用容器を準備して使用しても良い。

④自由展示部門は、出品者がメダカ及び容器・裝飾品等を用意し、自由に展示する。

⑤新種部門は、小型ガラス水槽又は黒のプラスチック容器での展示を基本とする。ただし、出品者において、展示用容器を準備して使用しても良い。

## ●参加資格

日本メダカ協会会員に限定

## ●出品料

2品までの出品料は、年会費の内に含まれる。

3品目からは、1展示品につき、別途1,000円ずつを徴収する。

## ●出品申込

※出品期間厳守をお願いします。期間外の出品は受け付けません。

## ①持ち込み

(春季：平成30年4月27日～29日 秋季：平成30年9月8日～10日)の間に、出品する個体に出品申込書及び出品料を添えて、会場まで持参してください。

## ②輸送

持込めない場合は、元払宅配便(着払い受け付けません)にて、出品する個体に出品申込書及び住所等記入済の返送用届払伝票(ヤマト運輸に限定)を添えて梱包の上、(春季：平成30年4月27日～29日 秋季：平成30年9月8日～10日)で会場まで送ってください。展示用容器を準備可能な部門又は自由展示部門に出品の場合は、展示に必要な道具等及び展示要領を明確に示した写真等を添えて送ってください。

※死着及び容器等の破損について、一切の保障はしません。ご了承ください。

※輸送出品時の出品料については、メダカと同梱しないようにご協力をお願いします。出品料の納付は、事務局宛に現金書留での送付又は指定のゆうちょ銀行口座に入金をお願いします。

◆ゆうちょ銀行口座から振込みの際は、次の内容で振込んでください。【振込先】ゆうちょ銀行【記号】15160

【口座番号】29200391【口座名義】ニホンメダカキョウカイ

◆他金融機関から振込みの際は、次の内容で振込んでください。

【振込先】ゆうちょ銀行【店名】五一(読みゴイチハチ)

【店番】518【預金種目】普通預金【口座番号】2920039

【口座名義】ニホンメダカキョウカイ

## ●出品メダカの運送

原則、(春季：5月5日 秋季：9月17日)の品評会終了時に引取りをお願いします。また、輸送参加により宅急便での返却を希望の場合は、着払いにて返送します。なお、必ず返送到着希望日欄への記入をお願いします。到着日は、原則(春季：5月7日以降 秋季：9月18日以降)となります。

## ●審査・投票

①審査委員による審査

審査委員会を設置し、審査委員の審査により、各賞の選出を行う。

②来場者による一般投票

来場者による投票により、1席・2席・3席を決定する。

## ●表彰

受賞者には、賞状(頒給入り)を授与する。各賞の選出については、次のとおりとする。

①部門賞

審査委員の審査により、各部門ごとに1席～5席を決定する。(新種部門は対象外とする)ただし、出品数が10点未満の部門は1席～3席までとする。

②最優秀日本メダカ協会賞

審査委員の審査により、全部門において最も得点の高い受賞メダカを、最優秀日本メダカ協会賞とする。(バラエティ部門及び自由展示部門は対象外とする。)

③優秀日本メダカ協会賞

審査委員の審査により、全部門の1席を獲得したメダカの中から、2番目、3番目に高い得点を獲得した受賞メダカを、優秀日本メダカ協会賞とする。(自由展示部門は対象外とする。)

④一般投票賞

来場者による投票により、1～3席を決定する。

⑤入選

全部門において、決選に進んだが部門賞とならなかったメダカを、入選として展示する。ただし、賞状の授与は行わない。

## ●最終日タイムスケジュール

春季：平成30年5月5日

午前11時 一般投票賞に係る来場者による投票の終了 ⇒ 集計開始

午後2時頃 一般投票賞発表

午後2時頃 表彰式及び閉会式

※表彰式では、受賞された方への表彰状授与を行います。

秋季：平成30年9月16日

午後2時頃 品評会入賞者表彰式

午後5時頃 懇親会

平成30年9月17日

午前10時 一般投票賞に係る来場者による投票の終了 ⇒ 集計開始

午前11時 一般投票賞表彰式及び閉会式

午前12時 集合写真撮影及び閉会

※閉会后、後片付け及び輸送出品の返送を行いますので、時間に余裕のある方はご協力をお願いします。

## ●JMAカレンダーについてのお問い合わせ

平成27年度より「品評会入賞メダカ写真及び出品者名を掲載したJMAカレンダー」の作成・配布をしており、その費用の一部として各入賞者に写真代の負担をお願いしています。一般投票賞を除く各部門1席～3席に入賞された方に、それぞれ2,000円の負担をお願いするので、ご理解とご協力をお願いします。※複数入賞者については、複数分の負担をお願いします。

## ●注意事項

①出品するメダカは、自分自身の持ち倉に限り、会員でない者のメダカを会員が代理出品することは、いかなる理由があっても受け付けません。

②品評会期間中、出品されたメダカ等に対する管理を致しません。死亡や事故等については、主催者及びめだかの館は一切の責任を負いません。この点について、ご理解・ご了承の上、出品をお願いします。

③出品申込書に記入の個人情報、原則、本品評会以外には使用いたしません。会員登録に係るデータの確認作業及びイベント案内等に使用場合がありますので、ご了承ください。

④審査結果に係る異議申立及びメダカの死亡等に係る保障の要求は、どのような場合であっても、一切受け付けません。

## ●運営方式(秋季から)

①概要 品評会実行委員会(以下、「委員会」という)を組織し、日本メダカ協会理事及び委員会が品評会を運営する。

②経緯 協会設立当初、全員参加型で品評会運営を行っていた時期があり、自分たちの品評会を自分たちで作ることに情熱を燃やして盛り上がっていました。時が流れ運営手原も定まり、協会理事が主となって品評会を運営してきましたが、全員参加型の運営方式に戻すことにより、品評会をより身近なものにするのと同時に、品評会運営の経験取得による各支部イベント運営の円滑化、幅広い方からの意見抽出による新しい品評会の運営、交流活性化、モチベーション向上など多数の利益が見込まれることから、今回から運営方式を変更する

③委員会会員資格 協会在籍年数や入賞実績は問わないこととし、事務局への申し込みにより委員会会員となる。また、協会登録してなくても、ボランティア会員として委員会に参加することができる。

④委員会の役割 原則、品評会の企画から運営に渡るすべての業務に携わる。具体的なスケジュールや会員の役割分担等は委員会会議にて決定する。

第10回

# 秋季日本メダカ品評会

## 最優秀日本メダカ協会賞



## 朱赤黒透明鱗ブラックリムヒカリ

香川県 赤松 佳奈

### 審査委員からのコメント

ブラックリムの模様や各ヒレに入る色彩など1匹1匹のレベルが高く、同じレベルを10匹揃える事が難しい複数上見部門において、このクオリティを10匹揃えられた事が素晴らしい。一般投票賞でも1席を獲得しているように、このメダカが群泳する姿は、審査員やメダカ愛好家を問わず皆が綺麗と思えるメダカであった。

コメント：【審査委員長】寺井道典【審査委員】大場秀幸、馬場浩司、和田敏拓、佐々木圭、福永恵



## 優秀日本メダカ協会賞



### ピュアブラック黄金

群馬県

有泉 和巳

## 優秀日本メダカ協会賞



### ブラック黄金ヒレ長

新潟県

漆原 淳

## 一般投票賞

第一席



朱赤黒透明鱗ブラックリムヒカリ

香川県 赤松 佳奈

第二席



ヒレ長

広島県 上山 幸延

第三席



ブラック黄金ヒレ長

新潟県 漆原 淳

# 普通種部門



第一席

**朱赤**

広島県  
小林 瑞穂

第二席



**全身体内光体外光**  
埼玉県 清水 昭紀

第三席



**琥珀ラメ**  
広島県 石橋 拓実

第四席



**ブラック**  
群馬県 久保田 二郎

第五席



**朱赤**  
広島県 上山 幸延



**ブラック黄金**  
広島県 神原 美和



**ブラック**  
広島県 神原 美和



**朱赤赤黒**  
広島県 神原 美和



**錦メダカ**  
三重県 木野 勝巳



**ブラックラメ**  
愛媛県 永井 豊



# 普通種部門



**ブラック**  
徳島県 渡部 敏史



**白バンダ**  
徳島県 渡部 敏史



**琥珀透明鱗錦**  
徳島県 渡部 敏史



**黄色三色**  
群馬県 岡田 修一



**ブラック黄金**  
群馬県 岡田 修一



**ブラックラーメン**  
群馬県 岩佐 昌明



**紅白**  
群馬県 岩佐 昌明



**琥珀**  
広島県 仁井谷 努



**ピンクブラックリム**  
島根県 寺井 佳那



**体外光**  
広島県 百田 絃章



**アルビノシルキーラーメン**  
広島県 水津 徹



**アルビノ楊貴妃**  
広島県 水津 徹



**ブラック**  
広島県 田邊 直見



**ブラック透明鱗**  
広島県 田邊 直見



**ブラック黄金**  
広島県 田邊 直見

# 普通種部門



**ブラック黄金**  
広島県 田邊 直見



**ブラック黄金**  
鳥取県 山田 榮



**朱赤透明鱗**  
広島県 上迫 唯史



**朱赤**  
島根県 小川 和美



**ブラック**  
鳥取県 佐々木 宏光



**ブラック**  
鳥取県 山田 康子



**全身体内光ラメ体外光**  
埼玉県 清水 昭紀



**琥珀三色**  
群馬県 中島 晃



**体外光**  
群馬県 中島 晃



**朱赤**  
群馬県 高橋 敏



**ブラック黄金**  
群馬県 久保田 二郎



**朱赤ブチ**  
群馬県 有泉 真由美



**朱赤**  
埼玉県 北林 明美



**ブラック**  
埼玉県 北林 明美



**朱赤**  
埼玉県 北林 寛治



## 普通種部門



**ブラック横光**  
新潟県 諸橋 正俊



**ブラック**  
群馬県 関口 公男



**青体外光**  
群馬県 関口 公男



**オレンジブラックリム**  
広島県 石川 正



**朱黒**  
神奈川県 龍康殿 幸榮



**琥珀**  
広島県 石橋 拓実

## 第6回最優秀日本メダカ協会賞



### マリンブルー

**春季** 滋賀県 高木 和久



### 朱赤透明鱗錦

**秋季** 兵庫県 森 浩之

# ヒカリ部門

第一席

## オレンジヒカリ ブラックリム

島根県  
齋藤 優作



第二席



琥珀スーパーヒカリ  
島根県 小川 和美

第三席



白ラメヒカリ  
埼玉県 北林 寛治

第四席



琥珀ヒカリ  
広島県 石橋 拓実

第五席



黄金ヒカリ  
鳥取県 山田 榮



ブラックヒカリ  
広島県 鬼木 和利



ブラックヒカリ  
広島県 神原 美和



琥珀透明鱗ヒカリ  
広島県 渡辺 武則



オレンジブラックリムヒカリ  
三重県 木野 勝巳



シルキーヒカリ  
奈良県 三村 哲也



# ヒカリ部門



**朱赤ヒカリ**  
群馬県 岡田 修一



**アルビノクイーン**  
広島県 水津 徹



**クリアブラウンヒカリ**  
島根県 井塚 友和



**クリアブラウンヒカリ**  
島根県 井塚 友和



**朱赤透明鱗ヒカリ**  
広島県 上迫 唯史



**黄金ヒカリ**  
鳥取県 山田 康子



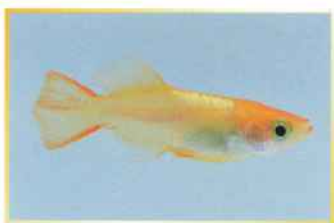
**琥珀ヒカリ**  
鳥取県 山田 康子



**丹頂ヒカリ**  
東京都 広川 正一郎



**朱赤透明鱗アルビノヒカリ**  
鹿児島県 岩切 孝二



**朱赤ヒカリ**  
千葉県 井越 英樹



**シルキーヒカリブドウ目**  
千葉県 馬場 浩司



**シルキーヒカリブドウ目**  
千葉県 馬場 浩司



**全身体内光体外光ヒカリ**  
埼玉県 清水 昭紀



**朱赤ヒカリ**  
埼玉県 清水 昭紀



**オレンジヒカリ**  
栃木県 加藤 一昭

## ヒカリ部門



**オレンジヒカリ**  
群馬県 高橋 敏



**黄金ヒカリ**  
群馬県 有泉 和巳



**朱赤ヒカリ**  
鹿児島県 東泊 景一郎



**琥珀ヒカリ**  
埼玉県 北林 寛治



**朱赤ヒカリ**  
新潟県 諸橋 正俊



**ブラックヒカリ**  
広島県 石川 正



**朱赤透明鱗ヒカリ**  
広島県 石川 正



**ブラックヒカリ**  
東京都 坂本 省吾



**琥珀ヒカリ**  
広島県 石橋 拓実



# ダルマ部門

第一席

## 黄金ダルマ

埼玉県  
北林 寛治



第二席



ブラックラメダルマ  
東京都 西澤 融哉

第三席



ブラックラメダルマ  
広島県 石川 正

第四席



朱赤ダルマ  
広島県 渡辺 武則

第五席



朱赤ダルマ  
群馬県 高草木 二三男



朱赤透明鱗ダルマ  
広島県 小林 瑞穂



黒ダルマ  
広島県 小林 瑞穂



朱赤ダルマ  
広島県 神原 美和



ブラックダルマ  
広島県 神原 美和



朱赤ダルマ  
広島県 神原 美和

# ダルマ部門



**朱赤ダルマ**  
群馬県 高草木 二三男



**紅白ダルマ**  
広島県 渡辺 武則



**黄黒体外光ダルマ**  
三重県 木野 勝巳



**朱赤ダルマ**  
群馬県 一戸 勇三



**青ラメダルマ**  
広島県 仁井谷 努



**オレンジダルマブラックリム**  
島根県 齋藤 優作



**朱赤透明鱗三色ダルマ**  
島根県 原田 暁子



**朱赤透明鱗三色ダルマ**  
島根県 原田 暁子



**朱赤ダルマ**  
大分県 幸野 一



**二色ダルマ**  
和歌山県 高岩 達也



**琥珀透明鱗ダルマ**  
広島県 上迫 唯史



**朱赤ダルマ**  
島根県 小川 和美



**朱赤ダルマ**  
鳥取県 木村 弘和



**青体外光ダルマ**  
兵庫県 年綱 秀行



**三色透明鱗ダルマ**  
埼玉県 清水 昭紀



## ダルマ部門



体外光ダルマ  
東京都 西澤 三抄子

## 第7回最優秀日本メダカ協会賞



ピュアブラックヒカリ透明鱗

春季

広島県

今村

武徳



ピュアブラックヒカリ

秋季

群馬県

高草木

二三男

# ヒカリダルマ部門



第一席

## アルビノ朱赤 ヒカリダルマ

広島県

渡辺 武則

第二席



### 3色透明鱗ヒカリダルマ

栃木県 加藤 寛子

第三席



### 朱赤ヒカリダルマ

埼玉県 北林 寛治

第四席



### 琥珀透明鱗ヒカリダルマ

広島県 野村 賢造

第五席



### シルバーヒカリダルマ

広島県 野村 和己



### 朱赤ヒカリダルマ

広島県 神原 美和



### 朱赤透明鱗ヒカリダルマ

広島県 神原 美和



### 朱赤透明鱗ヒカリダルマ

広島県 神原 美和



### 体内ブルーヒカリダルマ

奈良県 三村 哲也



### 朱赤ヒカリダルマ

兵庫県 橋本 博行



## ヒカリダルマ部門



シルキーヒカリダルマ  
広島県 皆本 仁美



琥珀ヒカリダルマ  
広島県 野村 和己



シルバーヒカリダルマ  
大分県 幸野 一



朱赤透明鱗ヒカリダルマ  
鹿児島県 岩切 孝二



琥珀ヒカリダルマ  
鹿児島県 岩切 孝二



黄金ヒカリダルマ  
広島県 石川 正

## 第8回最優秀日本メダカ協会賞



### 朱赤透明鱗ヒカリダルマ 体外光ダルマヒレ長

春季 兵庫県 長岡 豊

秋季 東京都 西澤 良一

# スモールアイ部門



第一席

**ピュアブラック  
黄金**

群馬県

有泉 和巳

第二席



**ピュアブラックダルマ**

群馬県 高草木 二三男

第三席



**黄金ヒカリスモールアイダルマ**

群馬県 有泉 真由美

第四席



**ピュアブラックダルマ**

群馬県 荒川 孝司

第五席



**ピュアブラックダルマ**

群馬県 荒川 孝司



**琥珀黒透明鱗ブラックリムスモールアイ**

三重県 木野 勝巳



**オレンジアルビノスモールアイ**

香川県 赤松 佳奈



**三色錦スモールアイ**

群馬県 岩佐 昌明



**黒ダルマスモールアイ**

群馬県 山下 定二



**オレンジ錦スモールアイヒカリ**

広島県 野村 賢造



## スモールアイ部門



**ピュアブラックヒカリ**  
広島県 水津 徹



**腹膜光スモールアイ**  
鳥取県 福井 優太



**朱赤スモールアイダルマ**  
鹿児島県 岩切 孝二



**ピュアブラック透明鱗**  
広島県 岩田 秀樹



**ピュアブラック透明鱗ダルマ**  
広島県 岩田 秀樹



**ピュアブラック黄金透明鱗**  
広島県 岩田 秀樹

# バラエティー部門



第一席

## オレンジ横光

新潟県

諸橋 正俊

第二席



### シルキー新体型

島根県 齋藤 優作

第三席



### ブラック銀帯ヒカリ

栃木県 加藤 一昭

第四席



### 朱赤出目ダルマ

新潟県 坂上 大輔

第五席



### アルビノ透明鱗出目

広島県 水津 徹



### 背ビレ三角

広島県 野村 和己



### アルビノシースルー出目

広島県 水津 徹



### 顔半分色違い体外光

広島県 野崎 卓児



### 非透明鱗3色

鳥取県 佐々木 圭



### アルビノブドウ目光セルフイン

鳥取県 佐々木 宏光



## バラエティー部門



**ピュアホワイトスモールアイ片目出目**  
鳥取県 佐々木 宏光



**琥珀透明鱗錦**  
鳥取県 山田 康子



**紅白アルビノ透明鱗**  
新潟県 諸橋 正俊



**非透明鱗三色背ビレ無し**  
栃木県 石原 達也



**黒マンボー**  
埼玉県 北林 寛治



**腹黒体外光**  
広島県 浜本 和穂



**出目錦メラー**  
広島県 石川 正



**全身体内光ダルマ**  
広島県 石川 正

# 1 水槽部門



第一席

## ブラックラメ

広島県  
今村 武徳

第二席



青ラメヒレ長  
広島県 竹岡 広文

第三席



透明鱗スモールアイ  
広島県 岩田 秀樹

第四席



琥珀スモールアイ  
広島県 今村 武徳

第五席



アルビノ非体外光透明鱗  
広島県 福永 恵



黒ヒカリ  
熊本県 中道 一正



朱赤ヒカリ  
広島県 渡辺 武則



黒体外光ダルマ群泳  
三重県 木野 勝巳



朱赤透明鱗錦  
徳島県 渡部 敏史



朱赤  
徳島県 渡部 敏史



# 1 水槽部門



**朱赤錦**  
徳島県 渡部 敏史



**ビッグアイ**  
広島県 仁井谷 啓隆



**アルビノ体外光**  
広島県 福永 恵



**体外光ヒカリ体型ヒレ長**  
千葉県 馬場 浩司



**ブラック**  
広島県 石川 正



**イロイロなメダカ達**  
広島県 石川 正



**ブラックラメダルマ**  
東京都 西澤 良一



**体外光ヒレ長**  
東京都 西澤 融哉

# 複数上見部門



第一席

**朱赤黒透明鱗  
ブラック  
リムヒカリ**

香川県

赤松 佳奈

第二席



**全身体内光**

広島県 和田 敏拓

第三席



**朱赤透明鱗更紗錦**

兵庫県 橋本 博行

第四席



**体外光**

新潟県 岩本 正臣

第五席



**ブラックリムオレンジラメ**

広島県 野崎 卓児



**青体外光**

兵庫県 年綱 秀行



**全身体内光ヒレ長**

千葉県 馬場 浩司



**オーロラ体外光体内青**

千葉県 馬場 浩司



**体外光**

新潟県 岩本 正臣



## 新種部門



**シルキー新体型**  
島根県 齋藤 優作



**ラメ朱赤**  
広島県 福永 恵



**松井ヒレ長ラメ光体型**  
鳥取県 佐々木 圭



**体外光横腹光**  
群馬県 高草木 二三男



**体外光腹一周光ヒカリ**  
群馬県 高草木 二三男



**ピュアブラックスワロー**  
広島県 大場 幸雄

## 日本メダカ協会審査委員会規程

### 目的・設置

第1条 日本メダカ協会主催の日本メダカ品評会において、出品メダカを審査するため、日本メダカ協会審査委員会を設置する。

### 責務

第2条 日本メダカ協会審査要領規程に従い、各賞の選出を行う。

### 審査員の構成

審査委員会は、審査委員長は1名、審査員はおおむね5名程度により構成され、審査にあたるものとする。

2 審査委員長は、日本メダカ品評会において、過去に優秀な成績を獲得した経験のある者又は5回以上審査員を務めた経験のある者の中から理事会が選任する。

3 審査員は、審査委員長が候補者を推薦し、理事会に諮って選任する。

### 任期

第4条 審査委員長、審査員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

2 審査時に審査員に欠員が生じたときは、残りの審査員で審査を行うものとする。

3 審査委員長に事故あるときは、他の審査員の中から協議の上で指名する。

### 審査員の出品について

第5条 審査委員長及び審査員の出品は、上限2点までとする。ただし、自由展示部門及び新種部門への出品は除く。

### 審査結果

第6条 審査委員長は、審査の結果を理事長に通知しなければならない。

### 雑則

第7条 この規程に定めるもののほか、審査委員会の運営等に関し必要な事項は、審査委員会が別に定める。

# ヒレ長部門



第一席

**ブラック黄金  
ヒレ長**

新潟県  
漆原 淳

第二席



**ブラックヒレ長**  
新潟県 漆原 淳

第三席



**ブラックヒレ長**  
千葉県 谷 義宏

第四席



**ヒレ長**  
広島県 上山 幸延

第五席



**朱赤ヒレ長**  
埼玉県 清水 昭紀



**青ラメ体外光ヒレ長**  
広島県 鬼木 和利



**ブラック黄金ヒレ長**  
広島県 渡辺 武則



**白体内光**  
三重県 木野 勝巳



**黒ラメ体外光ヒレ長**  
愛媛県 永井 豊



**体外光ヒレ長尾ビレブルー光**  
愛媛県 永井 豊



# ヒレ長部門



茶系スワロー  
愛媛県 永井 豊



ブラック黄金スワロー  
徳島県 渡部 敏史



青ラメヒレ長  
群馬県 岡田 修一



ブラックスワロー  
広島県 影田 直美



ブラック黄金ヒカリスワロー  
広島県 和田 敏拓



ヒレ長体外光  
広島県 仁井谷 啓隆



青ラメヒレ長  
広島県 野村 賢造



ブラック透明鱗ヒレ長  
広島県 野村 和己



アルビノブドウ目ラメヒレ長  
広島県 百田 紘章



三色ヒレ長  
兵庫県 木畑 徳雄



三色ヒレ長  
兵庫県 木畑 徳雄



三色ヒレ長  
和歌山県 高岩 達也



青体外光ヒレ長  
広島県 野崎 卓児



白ヒレ長ダルマ  
鳥取県 山田 榮



朱赤ダルマヒレ長  
鳥取県 木村 弘和

# ヒレ長部門



**白ヒレ長**  
兵庫県 年綱 秀行



**白パンダヒレ長**  
兵庫県 年綱 秀行



**白体外光体内光ヒレ長ダルマ**  
鹿児島県 岩切 孝二



**朱赤ヒカリヒレ長**  
千葉県 井出 正美



**黒ヒレ長ヒカリ**  
埼玉県 清水 昭紀



**体外光ヒレ長**  
埼玉県 清水 昭紀



**琥珀ヒレ長**  
栃木県 石原 達也



**朱赤ヒレ長ヒカリ**  
群馬県 周東 照二



**ブラックスワロー**  
千葉県 谷 義宏



**ブラック黄金スワロー**  
千葉県 谷 義宏



**体外光ラメスワロー**  
群馬県 岡本 秀明



**琥珀ヒレ長**  
群馬県 飯塚 治男



**ブラック半ダルマスワロー**  
広島県 石川 正



**ブラックヒカリスワロー**  
広島県 石川 正



**オーロラヒカリスワロー**  
東京都 常盤 由美子



## ヒレ長部門



琥珀ヒカリスワロー  
東京都 西澤 良一



ブラック黄金バンダヒレ長  
広島県 竹岡 広文

## 第9回最優秀日本メダカ協会賞



ブラック黄金スモールアイ

春季 群馬県 荒川 孝司



ピュアブラック黄金ヒカリ

秋季 群馬県 有泉 和巳

# 単体上見種部門



第一席

## 黒体外光

熊本県  
中道 一正

第二席



黄体外光  
千葉県 井出 正美

第三席



朱赤錦ヒカリ  
愛媛県 永井 豊

第四席



三色ラメ  
群馬県 岩佐 昌明

第五席



朱黒  
神奈川県 龍康殿 幸榮



朱赤錦透明鱗  
広島県 小林 瑞穂



赤黒丹頂  
広島県 神原 美和



緑光全身体内光  
熊本県 中道 一正



体内光  
三重県 木野 勝巳



体内光  
三重県 木野 勝巳



# 単体上見部門



**紅白ラメ**

愛媛県 永井 豊



**体外光ダルマ**

徳島県 渡部 敏史



**白錦ラメ**

群馬県 一戸 勇三



**三色ラメ**

群馬県 山下 定二



**透明鱗錦**

広島県 影田 直美



**ラメ**

広島県 野村 賢造



**ブラックリムオレンジラメ**

広島県 野崎 卓児



**三色透明鱗**

鳥取県 前田 康仁



**三色透明鱗**

鳥取県 前田 康仁



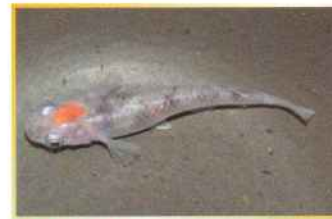
**オーロララメ**

鳥取県 佐々木 圭



**オーロラ黄ラメ体外光**

島根県 宋 相憲



**3色体外光**

鳥取県 松本 博



**朱赤透明鱗**

鳥取県 佐々木 宏光



**3色透明鱗錦**

兵庫県 年綱 秀行



**白金体外光**

東京都 広川 正一郎

# 単体上見部門



**朱赤透明鱗錦**  
東京都 広川 正一郎



**三色ラメ**  
東京都 広川 正一郎



**三色ラメ**  
東京都 広川 正一郎



**黒体外光背ビレ無し**  
鹿児島県 岩切 孝二



**体外光**  
千葉県 井越 英樹



**オーロラ体外光**  
千葉県 馬場 浩司



**三色**  
新潟県 坂上 大輔



**朱黒**  
栃木県 加藤 寛子



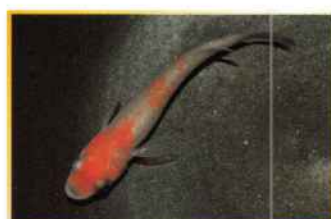
**全身体内光**  
群馬県 金子 博



**紅白**  
群馬県 金子 博



**紅白ラメ**  
新潟県 小林 正彦



**紅白ラメ**  
新潟県 小林 正彦



**赤黒錦**  
鹿児島県 東泊 景一郎



**朱赤三色**  
埼玉県 北林 明美



**朱赤三色**  
埼玉県 北林 明美



## 単体上見部門



**紅白**  
埼玉県 北林 明美



**紅白**  
埼玉県 北林 明美



**黄色体外光**  
新潟県 諸橋 正俊



**黄色体外光**  
新潟県 諸橋 正俊



**ブラックラメ**  
新潟県 諸橋 正俊



**変わりメダカ**  
広島県 石川 正



**紅白ヒレ長**  
神奈川県 龍康殿 幸榮

# 自由展示部門



第一席

渓谷  
広島県  
木下 富美代



第二席

笑家(しょうや)  
広島県  
竹岡 広文



第三席

メダカ鉢  
広島県  
今村 武徳



秋祭り  
兵庫県  
年綱 秀行

## 日本メダカ品評会 審査要領規定

### 1. 日本メダカ協会品評会審査について

#### (1) 予審(予選審査)

- ①各審査委員は、各部門で優秀と思われる上位3点に投票する。
- ②審査委員から、1票以上の投票があったものを決勝に進める。

#### (2) 決勝(決勝審査)

- ①決勝に進んだ対象メダカを、審査補助員が取りまとめて採点票を作成・配布し、各審査委員とともに決勝対象メダカの確認を行う。
- ②決勝対象メダカについて、体型50点・体色30点・魅力度20点の計100点満点として各審査委員が加点方式で採点する。
- ③全ての決勝対象メダカの審査が終了した後、審査の公平・公正を期すため、採点した審査委員6名分の得点のうち、最高点と最低点を除き、その他の4名分の得点を集計対象得点として集計員が集計する。
- ④各部門において、集計後の得点が高い順に部門1席～5席を選出し、審査委員長が確認のうえ、賞を確定する。
- ⑤賞が決定後、賞詞を受賞対象メダカ展示前に明確に設置する。
- ⑥立会人は、審査・集計・賞の決定等の全作業について、監査を行う。  
※上見部門については、審査基準に依りて、横見での審査を行う場合がある。  
※水槽部門については、メダカ個体だけの評価でなく、水槽全体の調和を重視して採点する。  
※自由展示部門については、メダカ個体重視ではなく、器や装飾等全体の調和を重視して採点する。ただし、病気のメダカや不具合のあるメダカについては、大きな減点の対象とする。  
※出品個体について、全審査委員協議の上、出品部門の変更を行う場合がある。

### 2. 最優秀日本メダカ協会賞、優秀日本メダカ協会賞の選出について

#### (1) 審査方法

- ①全部門において、バラエティ部門と自由展示部門を除く最も得点の高い受賞メダカを最優秀日本メダカ協会賞に選出する。優秀日本メダカ協会賞は、全部門の1席を獲得したメダカの中から、自由展示部門を除く2番目、3番目に高い得点の受賞メダカを選出する。
- ②前号①において、同点の場合は、各審査項目を総合的に勘案して、全審査委員で協議を行う。協議が調わない場合は、審査委員長が決定する。

### 3. 審査委員会名簿

- (1) 審査委員長 寺井 道典
- (2) 審査委員 大場 秀幸 馬場 浩司 和田 敏拓 福永 恵 佐々木 圭 今村 武徳
- (3) 審査補助員 齋藤 優作
- (4) 立会人 皆本 仁美



# 平成30年度協会新種認定品種



認定種 第二十九号

**アルビノ体外光ヒレ長**

霞(カスミ)

作出者:阿部 正治



認定種 第三十号

**アルビノヒカリラメ**

福星光(フクセイヒカリ)

作出者:福永 恵



認定種 第三十一号

**シルキー新体型**

作出者:齋藤 優作



認定種 第三十二号

**ヒレ長ラメヒカリ**

蝶蘭(チョウラン)

作出者:佐々木 圭



認定種 第三十三号

**体外光横腹光**

清流きりゅう

作出者:高草木 二三男



認定種 第三十四号

**体外光腹一周光ヒカリ**

作出者:高草木 二三男



認定種 第三十五号

**スモールアイスワロー**

作出者:大場 幸雄

# 日本メダカ協会の御案内

日本メダカ協会は、メダカ文化の発展・振興及びメダカ愛好家の方々の交流を目的として作られた団体です。全国に支部を設立し、メダカ飼育に関する講習会及び会員相互の情報交換の場を積極的に設け、メダカ愛好家同士のコミュニケーションを図り、愛好家の更なる飼育レベル向上を目指しています。

協会の活動としては、日本メダカ品評会及び各地での支部展示会等のイベント開催、会報誌・品評会写真集・品評会入賞メダカカレンダーの作成・配布を行っています。その他、愛好家等によって作出された新種メダカの認定及び登録を行い、個々のメダカ作りへの意欲向上を図ると共に、各種メダカの基準の確立や同種異名問題についても取り組み、メダカ文化発展に寄与する活動を行います。

## ●設立年について

平成20年9月22日に設立式を執り行い、準備期間を経て、平成21年4月から日本メダカ協会としての事業・活動を開始しています。

## ●設立経緯について

改良メダカを、錦鯉・金魚に次ぐ「日本における、第3の観賞魚文化」として確立し、後世に末永く残すことを目的としています。個人単位での活動ではなく組織・団体を設立して活動することにより、国内外に広く発信し、将来的には公に認められる組織・団体とするために発足しました。

平成21年4月の第1回春季日本メダカ品評会開催が日本メダカ協会としての事業スタートとなり、この品評会が全国に改良メダカを発信し、全国に改良メダカブームを引き起こすきっかけとなっています。

## ●会員の種類及び資格

会員の種類	資格
正会員（個人会員）	本会の目的と活動を理解し、賛同する個人
正会員（支部会員）	本会の目的と活動を理解、賛同し本会の支部に所属する個人
家族会員	正会員と世帯を同一とし、本会の目的と活動を理解し、賛同する個人
賛助会員	本会の目的と活動を理解し賛同する、正会員の資格を有しない法人、団体、機関等

## ●入会金及び年会費

会員の種類	入会金	年会費
正会員	2,000円	6,000円
家族会員	1,000円	3,000円
賛助会員	不要	一口 20,000円※口数は任意とし、相互の協議により決定する。

## ●年会費月割計算表

入会月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
正会員	6,000円	5,500円	5,000円	4,500円	4,000円	3,500円
家族会員	3,000円	2,750円	2,500円	2,250円	2,000円	1,750円

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	3,000円	2,500円	2,000円	1,500円	1,000円	500円
	1,500円	1,250円	1,000円	750円	500円	250円

## ●会員の特典

正会員・家族会員

- ・日本メダカ品評会への出品資格が得られます。
- ・会報誌及び日本メダカ品評会の全出品メダカを掲載した写真集並びに入賞メダカを掲載したカレンダーを年1回配布します。

※入会月により配布物をお送りできない場合がありますので、ご了承下さい。

- ・支部に所属ができ、その活動に参加し、メダカ愛好家と情報交換ができます。また、最低会員数5人で新たな支部を作ることができます。

- ・協会本部及び各支部が主催する展示即売場や協力協賛店で会員証を提示すると、会員特典を受けることができます。

## ●申込方法

- ・郵送でのお手続きの他、協会公式ホームページ（<http://jma-medaka.jp/>）からの申込みが可能です。
- ・入会希望者は、会則と会費規定をよくお読みください。入会申込書を提出いただいた時点で、内容に同意されたものとみなします。
- ・入会手続きが完了した後、会員証発送まで1～2ヶ月掛かる場合がありますのでご了承ください。

## ●郵送先

〒738-0034 広島県廿日市市宮内 3500-2 日本メダカ協会事務局

TEL: 0829-39-4711

## ●申込先

お振込先

ゆうちょ銀行【記号】15160【番号】29200391【口座名義】ニホンメダカキョウカイ

※他金融機関からお振込みの際には下記の内容でお振込みください。

ゆうちょ銀行【店名】五一八（ゴイチハチ）【記号】15160【番号】2920039

【口座名義】ニホンメダカキョウカイ



# 日本メダカ協会 支部一覧

## 甲信越・北陸地方

富士山支部  
新潟支部

## 関東地方

群馬支部  
千葉観賞メダカ愛好会支部  
埼玉彩北支部  
桐生支部  
湘南支部  
東京八王子支部  
上州支部 **NEW!**

## 関西地方

三重支部  
兵庫支部

## 中国地方

広島支部  
山陰支部  
備後支部  
福山レインボーメダカ支部  
鳥取中海支部  
長州支部

## 九州地方

鹿児島支部  
九州支部

## 国外

韓国支部 **NEW!**

支部についての詳しいお問い合わせは、  
「日本メダカ協会事務局」までお問い合わせ下さい。

### 日本メダカ協会事務局

〒738-0034 広島県廿日市市宮内3500-2  
TEL(0829)39-4711 FAX(0829)39-4701  
ホームページ <http://jma-medaka.jp/>  
メール [jma.medaka@gmail.com](mailto:jma.medaka@gmail.com)

## 兵庫支部

2018年春展示会:5月19日(土)～20日(日)

秋展示会:9月8日(土)～9日(日)

兵庫支部の鈴木です。今年度も兵庫県たつの市赤とんぼホールにて兵庫支部展示会を開催することができました。展示会では、メダカの展示・販売・メダカすくい・メダカすくい大会・兵庫支部メダカ品評会を行い、多くのお客様に来場していただくことができました。

今年度の活動で特に印象に残っているのが秋の展示会です。秋の展示会は大雨での開催になりました。そんな雨の中でも、メンバーが自主的に準備したテントのおかげでいつも通りに“メダカすくい”を行うことができました。また、屋外で開催していた“メダカすくい大会”を初めて屋内で開催しました。これが、いつも以上の盛り上がりとなり、お客様とスタッフの一体感を感じることができました。冷たい雨にも負けない兵庫支部メンバー&展示会サポーターの情熱、団結力を感じることができました。

2009年から活動してきた兵庫支部は、2019年で10年目になります。これを記念して、2019年の展示会は今までにない楽しいイベントを企画しています。これからも兵庫支部をよろしくお願いたします。

◀2019年春展示会開催日:2019年4月20日(土)～21日(日)▶

### 第20回 改良メダカ&山野草展

2019年4月20日(土) 9:00～17:00

4月21日(日) 9:00～16:00

会場:赤とんぼ文化ホール ギャラリー  
たつの市龍野町高木地先



## 広島支部

平成30年度は、年度初日の4月1日にめだかの館のメダカ市会場にて“楊貴妃品評会”を開催しました。楊貴妃品評会とは、朱赤体色で普通体型のメダカだけに品種を限定した品評会です。初めての試みでしたが、まだ寒い時期にもかかわらず約30点の出品申し込みがあり、出品資格を日本メダカ協会員に限定しなかったことも奏功し、新たな協会員発掘にも繋がり、大いに盛り上がりました。

展示会としては、6月9日から10日には、4年ぶりに宮島にて展示会を開催しました。個人所有のギャラリーを借りての開催でしたが、外国人も含め、多くの観光客が観覧に訪れてくださり、国籍を問わず、多くの方にメダカ文化と日本の和文化を広めることができました。

また、8月4日から5日に、広島市西区の広島マリーナホップにおいて、展示会を開催しました。夏休期間中のアウトレットモールでの開催ということもあり、多くの家族連れが観覧に訪れ、特にメダカ掬いは大好評でした。来年度も、たくさんのイベントを開催して、より多くの皆さんにメダカ文化を広めていけるよう、今後も努力を続けたいと思っています。





## 群馬県支部

### 30年度事業

#### ①日本メダカ協会の事業

春季品評会に参加 入賞2匹  
秋季品評会に参加 入賞なし

#### ②展示会

弁天ワッセ協賛(前橋市中心商店街)  
変わりメダカ展示即売会 5月3日  
市内公共施設でのメダカ展示・・・文化祭、作品展など

#### ③研修・見学会

展示即売会等を見学・研修

#### ④品評会を主催

前群馬県・前橋市・上毛新聞社・群馬テレビが後援(結果は上毛新聞に掲載)  
一般3部門、会員7部門で、各部門3位まで表彰。全出品個体で得点合計上位3匹を優秀賞として表彰。  
第9回前橋めだか自慢大賞(一般愛好家の品評会) 11月11日 前橋プラザ元気21 74匹  
最優秀は、前橋市長賞(賞状と盾)、優秀賞は、上毛新聞社賞(賞状と盾)、群馬テレビ賞(同)  
第6回群馬県メダカ鑑評会(県会員及びメダカ従事者の品評会) 同上 76匹  
最優秀は、群馬県知事賞(賞状と盾)、優秀賞は、前橋市長賞、上毛新聞社賞、群馬テレビ賞  
一般3部門の入賞者には、賞品(優良メダカ)と賞状。会員7部門の入賞者(各3匹)に賞状。  
(優秀賞に同点次席には、会長賞を授与)

#### ⑤全員協議会

総会(弁天ワッセ協賛 変わりメダカ展示会の準備会)、  
納涼会(弁天ワッセ反省会、秋季行事の相談)  
品評会表彰式・忘年会、新年会(次年度行事について)、情報交換会



## 韓国支部

近年、日本メダカブームの影響で、韓国でも日本メダカ愛護者が増えている傾向となっており、ウェブ上では、多数のメダカ同好会が存在する中、「メダカの世界へ」というウェブカフェの会員5人により「正しいメダカで、正しく遊ぼう!」というキャッチフレーズの基で、今年の7月、日本メダカ協会の韓国支部が設置されました。支部員5人という多少、少ない人数でもありますが、8月、韓国メダカ交流会をはじめ、9月には、鳥取・中海支部との日韓メダカ合同展示会へ参加するなど、積極的な活動を行っています。まだ、支部員のメダカ飼育歴が短いことで、品評会での目立つ活躍はほとんどない状態ではありますが、支部員全員は、黙々と自分のメダカ作りに全力を注いでいます。さらに、来年には、鳥取・中海支部との日韓メダカ合同展示会が、韓国で開催される予定であり、日本メダカ協会の正しいメダカ情報を発信するとともに、より多くのメダカ仲間との友好関係を深めることを期待しています。





## 湘南支部

今年2年目の湘南支部は、支部員も増えてきてにぎやかになってきました。

6月には親睦会を兼ねたミーティングを行い勉強会の様に時間を忘れてメダカの話で沢山の時間を過ごしました。

昨年の目標であったメダカ掬いを、7月のアクアリウムバスにて行い、各支部員が大切に育てたメダカを楽しそうに掬っている子供達や何度も掬いに来て下さるお客様、沢山の方が訪ねて来て下さってとても賑やかなイベントとなりました。初めてのメダカ掬いのため打合せを重ねて行いましたが行列ができてしまい次回はスムーズに楽しんで頂けるようにしたいと思います。

品評会では春季・秋季共に支部から入賞者が出るというとても嬉しい事もありました。

イベントの楽しさ難しさ、品評会で入賞するという喜びを実感した一年でした。

来年度は展示会の回数を増やし自分たちも楽しみながら、改良メダカ飼育の楽しさを一人でも多くの人に知って頂けるよう活動をしていきたいです。



## 新潟支部

新潟支部の諸橋です。新潟支部では今年の春と秋に、めだかの展示会をしました。春は約900人の方にご来場していただきました。秋は春に比べ来場者数は少なかったのですが、春より盛り上がったかと思えます。ビンゴ大会では会場内が満員になり、めだかを好きな方が増えてきたのかな?と思わせる展示会でした。これからも楽しい展示会をしていきたいです。今回の展示会で四人の仲間が新潟支部に入りました!品評会でも皆さんがチャレンジしてくれて嬉しいです!



## 彩北支部

2018年4月21・22日に春の展示会を開催しました。

寒暖さが有りつつも、支部員同士で協力し合い、暖かい展示会をすることができました。9月29・30日には秋の展示会を開催しました。

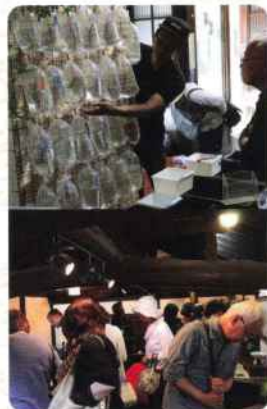
春から秋の数ヶ月しかないメダカのシーズンを、展示会やイベントに参加してメダカライフを楽しんでいます。イベントでの楽しさは、メダ友に会える喜びと沢山の魅力あるメダカを一度に見れることです。来年度も、彩北支部メンバーで暖かく楽しい展示会をやっていきます。





## 山陰支部

平成30年6月16・17日、毎年協力頂いている華泉酒造「ギャラリー興兵衛」にて第七回メダカ展示会を開催しました。毎年来場して下さるリピーターの方も増えてきており、メンバーも来場者の方々と会えることが楽しみになっています。昨年目標としていた、愛好家グループIWAMI MEDAKA CLUBの新規メンバーも少しではありますが増えています。その中で、新規メンバーの方を講師として迎えて水草水槽の勉強会を行いました。他にも、保育園の行事や夏祭りにメダカ掬いを出店しました。より改良メダカに親しんでもらうために、人の多く集まる場所へ初めて出店を行いました。初めての出店で不安も多々ありましたがどちらのイベントも沢山の方に楽しんでいただき、大盛況で終わることが出来ました。イベントが終わってからも新しくメダカを飼いたいという声を頂きイベントの効果を実感しています。来年も可能であれば積極的にイベントに参加して一人でも多くの人にメダカの魅力を伝えていきたいと思ひます。



## 桐生支部

桐生支部は春・秋の展示会を中心に活動を行っています。春は6月3日(日)に開催。メダカ掬いはいつも好評で、用意した5000匹が午後2時頃には終了、大盛況でした。また、会場近くの方が育てたメダカを提供して頂くハプニングもあり、会を重ねる毎に地域の皆さんにメダカ飼育の楽しさが広がっているようです。秋は9月30日(日)、当日は台風の襲来で開催が危ぶまれましたが、小雨程度で済みました。しかし、最悪のことを考えメダカ掬いの一部を展示室内で行いましたが、開場時間の午前9時から午後4時まで予想を上回る来場者で賑わいました。また、多くの方が次回の案内状を送ってほしいと署名をして頂き、会を追うごとに展示会に対する期待が高くなっていると感じています。春・秋の展示会の盛況は支部員の皆さんのご協力と、飼育技術向上に向けた熱意の賜物です。来年も活動を通して、「メダカ文化」で心豊かな地域づくりに貢献していきます。



## 鳥取中海支部

鳥取中海支部は支部員も順調に増え、楽しくメダカ飼育を皆様やっております。今年、韓国支部が設立し縁あって中海支部は姉妹関係を結ぶことができました。そして9月に境港市にある夢みなとタワーにて初の中海支部・韓国支部の合同展示会を成功させることができました。来年は5月に韓国にて合同展示会を予定しており、中海支部員で韓国に上陸しようと計画しております。海を越えたメダカ達を見るのと韓国支部員の方との交流を楽しみにしております。合同展示会では沢山のお客様にご来場頂き改良メダカの魅力を知っていただけたと思います!鳥取中海支部は今後も新しいメダカ仲間を増やしていき楽しくメダカライフを皆さんで分かち合いたいと思っております!あくまで趣味の会ですので明るく楽しく喧嘩なくの活動を行なっていきたいと思ひます!また、今年も支部会員の山田さんが恒例のメダカまつりを8月に開催して下さりバーベキュー、メダカ談義、メダカが当たる抽選会など沢山のイベントを企画して下さりました協会員以外のメダカ愛好家たちが集まり賑やかなお祭りになりました。







第10回 日本メダカ品評会